



継続は力なり



長久手市立北中学校

進路だより vol.04

令和6年7月11日(木)

公立高等学校入試の面接実施の有無及び校内順位の決定方式について

1. 面接実施の有無について

愛知県教育委員会から、7月8日に、令和7年度愛知県公立高等学校入学者選抜(全日制課程)の一般選抜における各高校の面接実施の有無および校内順位の決定方式について発表されました。

一般選抜における面接実施の有無については、各高等学校が選択することとしています。

一般選抜において面接を実施する学校は、普通科が7校(尾張学区3校、三河学区4校)、専門学科・総合学科9校の計16校となっています。

守山高校や日進高校では、令和7年度も面接が実施されます。

(参考1) 令和7年度入学者選抜(一般選抜)における面接実施の有無

	地区	実施する	実施しない	計
普通科	尾張学区	3校	63校	66校
		4.5%	95.5%	100.0%
	三河学区	4校	34校	38校
		10.5%	89.5%	100.0%
普通科計		7校	97校	104校
		6.7%	93.3%	100.0%
専門学科 総合学科		9校	84校1校舎	93校1校舎
		9.6%	90.4%	100.0%
総計		16校	181校1校舎	197校1校舎
		8.1%	91.9%	100.0%

2. 校内順位の決定方式について

一般選抜における校内順位の決定に際しては、各高等学校があらかじめ選択したⅠからⅤのいずれかの方式によって得られた数値を基礎資料とした上で、総合的に行われます。

調査書情報の評定得点と学力検査合計得点の扱いは、次の通りです。

- Ⅰ (評定得点) + (学力検査合計得点)
- Ⅱ {(評定得点) × 1.5} + (学力検査合計得点)
- Ⅲ (評定得点) + {(学力検査合計得点) × 1.5}
- Ⅳ {(評定得点) × 2} + (学力検査合計得点)
- Ⅴ (評定得点) + {(学力検査合計得点) × 2}

※ 評定得点は、調査書情報の「学習の記録」の評定合計を2倍した数値とし、最高を90点(5点×9教科×2)とする。

※ 学力検査合計得点は、国語、数学、社会、理科及び外国語(英語)の各教科の得点の合計とし、最高を110点(22点×5教科)とする。

	評定得点	学力検査合計得点	合計
Ⅰ(同等)	90(45%)	110(55%)	200
Ⅱ(評定×1.5)	135(55%)	110(45%)	245
Ⅲ(学力×1.5)	90(35%)	165(65%)	255
Ⅳ(評定×2)	180(62%)	110(38%)	290
Ⅴ(学力×2)	90(29%)	220(71%)	310

※ ()内の数字は、評定得点と学力検査合計得点の比率です。

※ 尾張学区では、中村高校(Ⅲ→Ⅴ)と鳴海高校(Ⅰ→Ⅲ)が、前年度から校内順位の決定方式を変更しました。

